



常陸大宮市議会・小瀬高校生徒意見交換会

生徒たちが語った未来への思い

10月6日（月）常陸大宮市議会の広報広聴常任委員会の方々をお迎えし、生徒との意見交換会を実施しました。この会は、議会への理解を深め、将来のまちづくりに高校生の意見を生かすことを目的としています。小グループでの話し合いでは、「市の魅力」「課題」「より良くするための方法」などをテーマに、生徒たちが日頃感じていることや具体的なアイデアを発表しました。



人口減少が市の重大な課題として挙げられましたが、生徒たちからは、「自然が豊か」「農産物が安くて美味しい」などの理由から「将来も常陸大宮市に住み続けたい」という前向きな声が多く聞かれました。また、今後の課題や魅力発見に関する探究活動に活かしたいという意欲的な意見も出されました。

この貴重な機会を通して、生徒たちの地域への関心や主権者意識がさらに高まる 것을期待しています。

枝物収穫体験

地域と共に育つ生徒たち

10月16日（木）1学年の生徒を対象に枝物収穫体験を実施しました。本校周辺の地域は枝物栽培が盛んであり、地域の特色ある産業の一つとなっています。この体験学習は、地域に根差した学校として、JA常陸奥久慈枝物部会様のご協力をいただきながら、地場産業である「枝物」の収穫を通して、生徒たちが地域の自然や産業について理解を深め、将来、地域を支える一員としての意識を育むことを目的に毎年行っています。

当日は、生徒たちが剪定や収穫などの作業を体験し、生産者の皆様から枝物づくりの工夫や苦労について直接お話を伺いました。初めて扱う道具や作業に戸惑いながらも、一つひとつの作業を丁寧に行い、次第に笑顔が増えていく様子が見られました。体験後には、収穫したばかりの枝物をお土産としていただき、生徒たちは誇らしげな表情を浮かべていました。この体験を通じて、生徒たちは地域の産業や人々の営みに触れ、地元の魅力を改めて感じることができました。今後もこのような学びを通して、地域への愛着と理解をさらに深めていってほしいと思います。



ご協力いただきましたJA常陸奥久慈枝物部会の皆様に、心より感謝申し上げます。

「西塩子の回り舞台」オープニングセレモニーに出演！

舞台の上で咲く、生徒たちの挑戦

10月25日（土）「西塩子の回り舞台」のオープニングセレモニーで、華やかな開幕を飾る「花いけパフォーマンス」を行いました。現代文化研究部（花いけ部）の生徒たちは、鶯子祭囃子保存会下郷組の皆様による力強い囃子が響く中、舞台上で見事に花を生け、会場から大きな拍手をいただきました。

また、受付や案内のボランティアとして参加した生徒もおり、来場者の皆様を丁寧に案内しました。

この貴重な体験を通して、生徒たちは地域の伝統や文化を学び、行事を受け継ぐ大切さを実感しました。



西塩子の回り舞台保存会の皆様、温かい拍手をくださった観客の皆様、生け花をご指導くださった皆様に心より感謝申し上げます。

小瀬高等学校は今後も、地域と共に成長し、社会に貢献できる学びの機会を大切にしてまいります。

“OSE Challenge ~Catch your dreams~”